

いまの市政・市議会ここが大問題

日本共産党

お金はあるのに
県内2位の予算

今年度一般会計予算

- ①水戸市 1194億円
- ②つくば市 1118億円
- ③日立市 747億円
- ④ひたちなか市 614億円
- ⑤土浦市 559億円

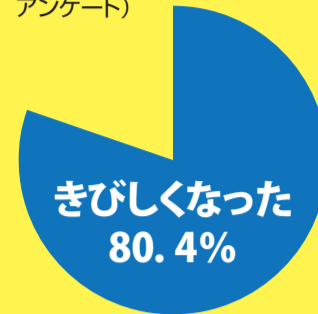
決算でお金が余り、**21億円基金に回す**
(2022年度決算)

土浦・日立などで実施
**給食費無償化
たなあげ**

	小学生	中学生
つくば市	月4100円 ～4300円負担	月4700円 負担
水戸市	半額に軽減	無料
土浦市	無料	無料
日立市	無料	無料

- 無償化は約11億円。市予算の1%でできます。
- 議会は無償化の請願を
実現困難と趣旨だけ採択。

暮らし向き
(2024年日本共産党市民
アンケート)



反対は日本共産党のみ
**議員報酬
年220万円アップ**

*期末手当含め16ヵ月換算

改定 月58.4万円

現行 月44.7万円

約7億円の黒字なのに
来年4月
から**水道料金
アップ**

●口径20mmで月15m³使用の場合

来年4月 月2700円

現行 月2200円



つくば市
党福祉担当

佐藤せつ子



略歴 ●1953年生まれ。小野川小・谷田部中・水海道一高卒。●日産自動車、国立公害研究所に勤務。●まつぼっくり保育園・保育士・園長。●家族・夫、上ノ室在住。

応援
します



元市議

滝口隆一



姉・市農業委員

青木道子

県内2位の予算いかし、希望あるつくば市を

子育て支援
3つのゼロ

学校給食費ゼロ

子ども医療費は窓口負担ゼロ

現在3～5歳まで無料 0～2歳も保育料ゼロ

高齢者に
安心

国保・介護・後期高齢者医療の軽減

交通支援 タクシー券の大幅支給増・受給要件の緩和
タクシー・民間路線バスの運賃補助

教育環境
よくする

県立高校の増設

TXの運賃・通学定期代の軽減
学校施設などの老朽化対策

実現へ
全力

- 保育士、介護・障がい福祉従事者の賃金アップ
- 家族農業、有機農業への支援強化、
学校給食の地産地消促進
- 中根・金田台道路の早期開通を
- ジェンダー平等、男女賃金格差なくす

水道料金 値上げストップ



●値上げ撤回を市に申し入れ
(2024年8月6日)

財源はあります 市予算 1118億円 (2024年度一般会計予算) 財政調整基金 91.8億円 (2024年3月末見込) 介護保険基金 22.6億円 (2024年3月末見込) 国保基金 8.9億円 (2024年3月末見込)



つくば市から自民党政治ノ一を日本共産党演説会

参院議員・党政策委員長

弁士 **山添 拓**

とき

9月29日(日)
午後1時30分開会

ところ

市民ホール
やたべ

入場無料、
保育あり



つくば市委員会
ホームページ

インボイス
中止 消費税5%減税、中小企業
支援で 最低賃金1500円、東海第二原発は廃炉

新しいつくば 2024年9月号外 つくば市上ノ室363-7 電話029(863)0045 日本共産党は市議選の見解を発表しました。【WEB】<https://jcp-net.info/jcp-tsukuba/> 【Email】tsukuba.jcp@nifty.com